

## 令和4年度 自己評価・学校関係者評価書

令和5年 月 日

認定こども園中央幼稚園

### 1 幼稚園の教育目標

正しく（良い事、悪い事の判断を身につけよう。悪いと思う事をしない勇気を持とう。）

強く（心身ともにたくましくなろう。）

仲良く（親、兄弟、友だちを思いやり、感謝し、仲良く生活しよう。）

### 2 本年度の重点課題（学校評価の具体的な目標や計画）

新型コロナウイルス対策を実施しながら、通常の保育や行事を安心・安全に行えるよう努めていく。社会情勢に合わせて職員間での情報共有を行い、統一した適切な対応がとれるようにしていく。

### 3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由	関係者評価
① 保育の計画性	3.64	保育は計画的に行われ、行事は新型コロナウイルスの対策を取りながらも実施する事が出来ていた。	3.7
②保育のあり方 幼児への対応	3.75	子どもへの不適切保育やバスでの事故等社会問題を踏まえて教職員間で話し合い、保育を見直す機会を設ける事が出来ていた。	3.7
③教師として資質 能力、適正等	3.77	社会の出来事・情勢等についての情報をとらえ教職員自身が適切な保育が行われているかを常に振り返って頂きたい。	3.6
④保護者への対応	3.79	昨今の社会問題のニュースを受けて不安を感じている保護者もいる為、引き続き安心・安全な保育を心掛けて頂きたい。	3.8
⑤地域の自然や地域との関わり	3.05	少しずつ地域や社会との関わり、未就園児向けのイベントの回数も増えてきている。引き続き状況に応じて関わりを増やして頂きたい。	3.5
⑥研修と研究	3.27	リモートでの研修参加の機会が増えてきている為、積極的に参加し、専門的な知識や新たな情報を取り入れるよう努めて頂きたい。	3.4

#### 4 本年度の重点課題の総合的な評価結果

1. 幼保連携型認定こども園に移行し6年目で運営は安定して行われている。今年度は引き続き新型コロナウイルスの影響で人数制限等の制約はあったが、行事も予定通りに行う事が出来、保護者にも満足して頂けている。子どもに対する不適切保育やバスの乗車管理問題等子どもが犠牲になる社会問題のニュースが多かった為、不安を感じる保護者もいるので引き続き安心して預けられるような保育や保護者対応をお願いしたい。

#### 5 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
保育者としての姿勢 (安心・安全な保育 の徹底)	社会情勢を絶えず捉えながら自らの保育を振り返り、子ども達の健康・安全を第一に考えた保育の取り組みをしていく。保護者にも安心して預けて頂けるよう職員間の情報伝達の徹底、園内研修等に力を入れ、適切な保育が行われているか振り返る機会を増やしていく。

#### 6 学校関係者評価委員会からのコメント

認定こども園6年目となり運営や保護者への対応は安定し問題ないと感じられました。今年度も新型コロナウイルスの影響はありますが、昨年までに比べ、予定通りに保育や行事を実施する事が出来、保護者にも満足して頂けていると思います。子ども達自身や保護者間にも健康・衛生管理が習慣づいてきていると感じられるので、気を緩めず、引き続き実施して頂きたいと思います。

また、昨今の社会問題を受け子どもを預けることに不安を感じたり、些細な事にも敏感になっている保護者もいると感じられる為、今後も適切な保育が行われているか定期的に振り返る機会を設け、引き続き安心・安全な保育をして頂くことを期待しています。今後も「子どもたちの未来のために」を合言葉に充実した保育の提供を宜しくお願いします。